

令和 8 年 市議会 6 月定例会提案予定議案（補正予算・一般会計 1 号）について

◎補正額 2億7,715万円 の増額
 補正後予算額 863億155万円

歳 出	■	生活保護事務・扶助事業	20,960万円
	■	交通体系整備事業	4,546万円
	■	ごみ収集事業等	2,209万円
歳 入	☆	特定財源 国県支出金	19,976万円
		市債	なし
		その他	750万円
	☆	一般財源(財政調整基金繰入金)	6,989万円

- ◇ 継続費の変更 1 件 第一中学校通学路法面整備事業
 ◇ 債務負担行為の変更 1 件 指定収集袋作成業務委託事業費

◎特別会計補正予算

【下水道事業会計(第 1 号)】		
■	雨水管渠費	4,853万円

※端数は、四捨五入により処理しています。

令和 8 年 市議会 6 月定例会提案予定議案（補正予算・一般会計 1 号）

【補正額】

- ・ 歳入歳出とも 277,150千円 の増
- ※補正後予算額 86,301,550千円

補正予算

①	市民自治支援事業	／	地域のつながり課
歳出	一般コミュニティ助成事業補助金の追加		
	0千円	→	2,100千円
	(内訳) 補助金		2,100千円 増

・ 令和 8 年 3 月 30 日付で神奈川県から決定の通知があったことから、自治会町内会のコミュニティ活動推進のために補正しようとするもの。

②	障害者福祉運営事業	／	障害福祉課
	障害福祉システム改修委託料の追加		
	0千円	→	1,859千円
	(内訳) 委託料		1,859千円 増

・ 令和 8 年 6 月に障害福祉サービス等報酬の臨時応急的な見直しを実施されることから、これに対応するため、システム改修費を補正しようとするもの。

③ 生活保護事務・扶助事業 / 生活福祉課

最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付事務費等の追加	
0千円	→ 209,602千円
(内訳) 下記のとおり	209,602千円 増

・最高裁判決において、「デフレ調整に係る厚生労働大臣の判断の過程及び手続には過誤、欠落があった」と指摘され、違法と判断された。厚生労働省社会・援護局長通知に基づき保護費の追加給付を行う必要があることから事務経費及び扶助費を補正しようとするもの。

職員手当等	2,343千円
消耗品費	250千円
手数料	1,059千円
委託料	15,950千円
扶助費	190,000千円

④ ごみ収集事業 / ごみ対策課

一般廃棄物指定収集袋作成業務委託料の追加	
49,840千円	→ 76,168千円
(内訳) 委託料	26,328千円 増

・中東情勢の影響でゴミ袋の原材料価格が急騰しており、当初予算の範囲内では必要な製造数を確保できず、年度途中に在庫が不足し市民生活に支障を来す恐れがあることから、補正しようとするもの。

⑤ 放置自転車防止事業 / 交通計画課

西鎌倉駅周辺自転車等駐車場整備に係る委託料の削減	
25,685千円	→ 15,685千円
(内訳) 委託料	-10,000千円 減

・湘南モノレール西鎌倉駅前の駐輪需要を満たすための新たな自転車等駐車場整備に向けて、整備内容を精査したところ、事業費を削減できることが判明したことから減額補正しようとするもの。

⑥ 交通体系整備事業 / 交通計画課

公共ライドシェアの実証実験に係る委託料の追加	
0千円	→ 45,463千円
(内訳) 委託料	45,463千円 増

・ 交通不便地域の解消を目指し、公共ライドシェアの導入に向けた運行システム等の構築及び実証実験の運行支援等に係る委託料の費用を補正しようとするもの。

⑦ 学校安全対策事業 / 学校施設課

鎌倉市立第一中学校通学路法面整備工事請負費の追加	
46,805千円	→ 48,603千円
(内訳) 工事請負費	1,798千円 増

・ 第一中学校通学路の法面整備工事に関し、インフレライド条項の適用に伴う賃金等の変動により、現在の予算額を超過する見込みとなったため、円滑な事業実施に向けて不足分を補正しようとするもの。

歳入

- | | | | | | | | |
|---|-------|---------------------------------|-------------|---|-------------|---|----------|
| 1 | 国庫支出金 | 生活保護費負担金（負担率 3 / 4） | 1,927,500千円 | → | 2,070,000千円 | | |
| | | | 142,500千円 | | | / | 生活福祉課 |
| 2 | 国庫支出金 | 障害者総合支援事業費補助金（補助率 1 / 2） | 0千円 | → | 929千円 | | |
| | | | 929千円 | | | / | 障害福祉課 |
| 3 | 国庫支出金 | 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（補助率 10 / 10） | 0千円 | → | 19,602千円 | | |
| | | | 19,602千円 | | | / | 生活福祉課 |
| 4 | 国庫支出金 | 「交通空白」解消緊急対策事業補助金（補助率 2 / 3） | 0千円 | → | 31,975千円 | | |
| | | | 31,975千円 | | | / | 交通計画課 |
| 5 | 県支出金 | 生活保護費負担金（負担率 1 / 4） | 50,000千円 | → | 54,750千円 | | |
| | | | 4,750千円 | | | / | 生活福祉課 |
| 6 | 諸収入 | コミュニティ助成事業助成金 | 0千円 | → | 2,100千円 | | |
| | | | 2,100千円 | | | / | 地域のつながり課 |
| 7 | 諸収入 | 公共ライドシェア収入 | 0千円 | → | 5,400千円 | | |
| | | | 5,400千円 | | | / | 交通計画課 |

(繰入金)

- | | | | | | | | |
|---|-----------|--|-------------|---|-------------|---|-----|
| 8 | 財政調整基金繰入金 | | 4,433,655千円 | → | 4,503,549千円 | | |
| | | | 69,894千円 | | | / | 財政課 |

① 学校安全対策事業 / 学校施設課

・第一中学校通学路の法面整備工事に関し、インフレスライド条項の適用に伴う賃金等の変動により、現在の予算額を超過する見込みとなったため、円滑な事業実施に向けて不足分を増額補正し、設定済みの継続費について、総額及び年割額を変更するもの。

○継続費の変更

	変更前	変更後
・継続費設定額	395,825千円	397,623千円
・年割額		
令和5年度	0千円	0千円
令和6年度	151,703千円	151,703千円
令和7年度	197,317千円	197,317千円
令和8年度	46,805千円	48,603千円

① ごみ収集事業 / ごみ対策課

一般廃棄物の指定収集袋の作成委託事業費について、原材料価格の急激な高騰に伴い当初予算要求時から単価が増となったため、費用の追加を行うもの。

○債務負担行為の変更

	変更前	変更後
・債務負担行為設定額	19,256千円	28,991千円
・債務負担行為設定期間	令和9年度まで	令和9年度まで
・年度割		
令和9年度	19,256千円	28,991千円

令和 8 年 市議会 6 月定例会提案予定議案（補正予算・下水道事業会計 1 号）

【補正額】

・	収益的支出	48,532千円 の増
	※補正後予算額	7,238,134千円

補正予算

①	雨水管渠費	/	下水道整備管理課
歳出	下水道管路修繕費の追加		
	0千円	→	48,532千円
	48,532千円 増		

・ 令和 7 年度に 9 月補正により予算措置し、実施した「下水道管路の全国特別重点調査」において、国の基準により緊急に修繕を行う必要があるとの結果が出た下水道管路施設について、緊急修繕を行うための経費を補正しようとするもの。